

歴代会長

初代	市川 貞一	(昭和21年～昭和45年)	七代	中村 銀司	(平成2年～平成10年)
二代	鮫島 鷹一	(昭和45年～昭和47年)	八代	渡辺 保一	(平成10年～平成11年)
三代	奥富 藤吉	(昭和47年～昭和52年)	九代	原島 正一	(平成11年～平成12年)
四代	堀田 藤太郎	(昭和52年～昭和53年)	十代	市川 啓一	(平成12年～平成18年)
五代	須藤 益孝	(昭和53年～昭和59年)	十一代	吉澤 浪子	(平成18年～平成24年)
六代	安藤 幸好	(昭和59年～平成2年)			

組織 (現役員)

町 会 長	伊藤 正信 (平成24年4月就任) (兼子どもと共に進む会会長)	会 計 監 査	北原 久	交 通 部 長	須藤 勝見
副 会 長	高野 英男 (兼防火部長)		中田 憲文	防 犯 部 長	田中 一郎
	上山 一彦 (兼会計)	女 性 部 長	高橋 富美子	環 境 部 長	天野 清正
	杉下 文昭 (兼総務部長)	副部長	松尾 仁美	防 災 会 長	木村 正孝
会 計	橋本 久子		伊藤 恵子		

まちの由来

大正時代宮里町会あたりは、「東京府豊玉郡中野町宮里町」という地名だったが昭和になって「東京府中野区宮里町」になった。戦後住居表示は現在の「東京都中野区本町」になったが町会長はじめ、有志役員の方々により宮里という町名はそのまま変更せずに町会名として残し現在に至っています。

現在の活動

わが町会は、安全で安心して暮らせる町会を目指して住民のコミュニティづくりに取り組んでおります。本郷氷川神社の祭礼やグランドゴルフや輪投げ大会を開催するなど、住民相互の交流を図っています。地域の安全を守るために防犯、防火パトロールや街頭消火器点検をするなど防災訓練を行っています。高齢者、子どもたちが安心して暮らせるために、安否確認など見守り支えあい活動をしたり、子どもの健全育成を図るために子どもと共に進む会が中心になって節分豆まき、夏休みのラジオ体操など行っています。平成24年度より環境部を組織し、まちの美化を維持するために、資源ごみの回収や飼い主のいない猫（ノラ猫）が多いのでNPO団体と協力をしながら不妊、去勢手術をするための捕獲作業にも力を入れたり、最近では空き家も多くなりハクビシンが住み着いているとの情報も寄せられ課題となっております。



写真は本郷氷川神社祭礼にて役員一同